

## 授業改善推進プラン 小学4年生

	各教科の課題	課題に対する具体的な授業改善策	評価
国語	<p>①読むことのできる能力の向上を図る。</p> <p>②書くことのできる能力の向上を図る。</p> <p>③言語についての定着を図る。</p>	<p>①言葉の知識（語彙力）を増やすことに重点を置く。文章の意味内容を正確に理解させる。毎日の宿題に音読を取り入れて、学習に生かす。</p> <p>②日ごろから文章の書き方の指導し、文章が書けるようにする。また、既習漢字を使い文章を書く。</p> <p>③小テストや漢字の読み書きを積み重ね、漢字の定着を図る。</p>	【評価】
社会	<p>①身近な社会的事象に興味をもつ。</p> <p>②資料を正しく読み取る力を身に付ける。</p> <p>③資料を活用して情報を適切に扱える技能を身につける。</p>	<p>①朝の会で身近なニュースを基にスピーチを行い、社会的事象について触れさせる機会を増やす。</p> <p>②資料に触れさせる機会や読み方の指導を充実させる（算数や国語の学習内容とも関連させる）。</p> <p>③資料活用場面を多くし、資料を活用して課題をまとめる機会を増やしていく。</p>	【評価】
算数	<p>①基礎基本及び、既習事項の定着を図る。</p> <p>②問題文を正しく読み取る力をつける。</p> <p>③おおよその数について理解をさせ、適切に用いることができるようにする。</p>	<p>①反復して問題に取り組みさせ既習事項の定着を図る。</p> <p>②文章をしっかりと最後まで読ませる（音読をする）。また、必要な情報に線を引き、問われていることを整理する。</p> <p>③授業中に適宜、おおよその数を予測させる場面を取り入れ、数量の感覚を養う。</p>	【評価】
理科	<p>①科学的な視点での問題解決能力を養う。</p> <p>②観察、実験の基本的な技能を身に付ける。</p>	<p>①自分の考えやその根拠、仮説を述べたり、記したりする活動を取り入れ、定着させる。</p> <p>②少人数を生かし、全員が主体的に観察や実験を行える場を設定する。</p>	【評価】
音楽	<p>①豊かな発声を身に付ける。</p> <p>②読譜能力の向上を図る。</p>	<p>①お互いの演奏を聴き合う機会を設け、クラス全体での良い響きについてイメージをもつ。</p> <p>②器楽演奏を通して、徐々に階名楽譜から通常の5線譜へと音を移行していく。</p>	【評価】

図工	<p>①計画を立てて取り組む力を育む。</p> <p>②鑑賞活動の充実を図る。</p>	<p>①全体の目標を共有し、個人の目標を設定して取り組む。</p> <p>②身近な作品や制作の過程などを鑑賞し、作品のよさやおもしろさを感じ取る。</p>	【評価】
体育	<p>①基本的な動きや技能を身に付けさせる。</p> <p>②協力、公正の態度を育てる。</p>	<p>①技能を高めるために、技のポイントの明確化や児童の実態に応じた練習の場の設定を行う。</p> <p>②小集団で友達の良さを伝え、学び合う時間をつくり、協力や公正の態度を育てる。</p>	【評価】
外国語活動	<p>①外国語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。</p> <p>②外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。</p>	<p>①-1 ゲームや動作化など、多様なアクティビティを体験することを通して、外国語に触れることのできる環境を整える。</p> <p>①-2 ALT や友達とのコミュニケーション活動を支援し、時間を十分に確保する</p> <p>② ALT の発問、「Hi, Friends」やCD、絵本教材、「小学校英語指導案集」などを活用して、たくさんの英語に触れる時間を確保する。</p>	【評価】